

大分類	中分類	小分類	思い(要素)	出所
1.全体	1.主語	高山市民	市民が平和をつくる	委員提出意見
			一人一人が平和を育む心がまえ	委員提出意見
			高山市民である私が(市民一人一人が「自分」という意識で、全ての市民が主人公)	第4回会議(委員意見)
			どこかの誰かがやってくれるではなく、自分達がつくっていくんだという思いが必要。	平和サミット(高山市長)
	2.対象	外へ	私たちが、このまちから平和をつくるという思いで、平和宣言をつくっていただきたい。	平和サミット(長崎市長)
			高山市へ訪れる人	第4回会議(委員意見)
	3.内容	1.市民の思い	自分の決意を外に向けて	第4回会議(委員意見)
			市民全員の思い	委員提出意見
			市民が総意で平和を守っていくという宣言文にしたいという思いで、小、中、高生を含む市民の皆様からご意見をお伺いし、このような検討会議を設置させていただいた	第1回会議(市長挨拶)
		2.高山らしさ	大きい平和、足元の暮らしの平和、様々な思いを盛り込む必要がある。	第3回会議(委員意見)
			高山らしさを入れるべき	第5回会議(委員意見)
		3.市民憲章	市民憲章に高山の良い所	委員提出意見
			市民憲章	委員提出意見
			市民憲章の内容	委員提出意見
			市民憲章を理想として、次世代につなぐ	委員提出意見
			市民憲章の精神	第4回会議(委員意見)
			市民憲章の再認識及び実践	第5回会議(委員意見)
			高山には市民憲章がある。市民憲章の精神を広げれば平和になる。市民憲章を土台として平和宣言を考えるのが良いのではないか。	第3回会議(委員意見)
		市民憲章は、高山の憲法のようなもの。平和宣言は、市民憲章を補完する条例のようなものと捉えている。	第3回会議(委員意見)	
		4.高山市の歌	高山市の歌の内容	委員提出意見
			5.高山市平和の日	平和の日の制定
		4.表現	1.子どもに伝わる	私たち(高山市)は9月21日を「高山市平和の日」と定め、世界に向けて、世界が平和でなければならないことを訴えています
	「高山市平和の日」の意義を入れるべき			第5回会議(委員意見)
	憲法前文の考え方を引き継いでいくべき			平和サミット(広島市長)
	2.誰にでも伝わる		中学生の子ども達の宣言文を参考にしたい。子ども達が中心、子ども達が親しみやすいものにした方が良い。	第3回会議(委員意見)
			平和宣言は、子どもに伝わる優しい文章が望まれる。市民全員が今一度、平和について学べ、なるほどと思える平和宣言にしたい。	第3回会議(委員意見)
	3.適度な分量		子ども達にどのように宣言を伝えていくかが大切。素晴らしい市民憲章は、必ずしも子ども達に浸透しているとは言えない。	第3回会議(委員意見)
			市民、日本国民、世界の人人がなるほどと思える平和宣言にしたい。	第3回会議(委員意見)
	4.高山らしさ		最初に、戦争、核兵器廃絶を入れて、次の文書でやわらかくすると良いと思う。	第3回会議(委員意見)
			あまり長い文章にしない、わかりやすい言葉で	委員提出意見
宣言は、戦争や核兵器廃絶を謳うより、観光客が安心してきてくれる平和なまち、明るいイメージを前面に出すのが良いのではないか。			第3回会議(委員意見)	
高山らしさ、飛騨人らしさを持たせるべき。欧米は城壁をつくる文明。日本は対局で、良い面、悪い面もあるが、先に謝る文化。		第3回会議(委員意見)		
5.性格	1.市民の規範	人と人との絆、飛騨弁の良さ、飛騨人の良さがにじみ出てくるような宣言文にしたい。	第3回会議(委員意見)	
		我々は何をするのかという意識を持って、行動に移していきたい。この一つの規範が平和宣言となる。	平和サミット(高山市長)	
	2.市民の考えを外部へ表明、行動促進	発信することで、強い決意へ	委員提出意見	
		宣言をすれば、宣言をしたことをやらなくてはならないとの覚悟・責任感が生まれる。	第3回会議(委員意見)	
	3.行動促進	行動に移せる平和宣言でない無意味	第5回会議(委員意見)	
宣言後の日々の行動を提起できるものを考えることが大切		平和サミット(広島市長)		

大分類	中分類	小分類	思い(要素)	出所
2.要素	1.市の紹介 (個性)	1.国際観光都市	国際観光都市である高山市が、平和な世界の実現を国内外に訴えていくことは非常に重要	「平和への絆」除幕式 市長あいさつ
			国際観光都市(世界中から観光客が訪れている)	委員提出意見
			高山市は、美しい自然や先人が築いた歴史、文化、伝統に愛着を持ち、市民の誇りとして伝承、国際観光都市にも指定され活況で平穏な生活を享受しています	委員提出意見
			市民憲章のもと、高山市は、住む人にとっても訪れる人にとっても、安全・安心で豊かな自然と伝統文化が息づく国際観光都市へと成長してきました	委員提出意見
			観光は、世界平和の達成に大きな役割を果たす(観光は平和へのパスポート)	国連スローガン
		高山は、海外から多くの人々が訪れる観光都市。高山市で生まれ、育ち、生活する高山市民であることを自覚して、高山市から世界平和の願いを発信し続けていきたい。	第2回会議(中学生発言)	
		高山市が国際観光都市であるため	第4回会議(委員意見)	
		2.素晴らしい郷土	高山市の美しい自然、「結い」にみられる飛騨人の心、古い町並・伝統文化、心安らかに暮らせる環境。そこに暮らす私たちは、市民一人一人が本当に守るべきものは何かを考え、行動できる心を持った「人」を育む街を創り上げていく。	委員提出意見
			高山市は、北アルプスに囲まれ、水も空気もきれいな豊かな自然があり、素晴らしい伝統文化がある町です	委員提出意見
			豊かな自然と伝統的な文化、歴史のまち	委員提出意見
			わたくしたちは、乗鞍のふもと、山も水も美しい飛騨高山の市民です。	委員提出意見
			美しい自然と豊かな文化の町飛騨高山	委員提出意見
			日本の屋根、飛騨山脈のふもとから・・・	委員提出意見
			笑顔と文化の町	委員提出意見
			うつくしい郷土に生きるわたくしたちの期待と願い	高山市民憲章説明書
	幸いにして戦火にさらされた事のない私たちは、世界平和の鐘を鳴らす使命がある		委員提出意見	
	高山市内でも3200名以上の方々が人生の志半ばで尊い命を落とされた事実		委員提出意見	
	3.戦争被害	豊かな自然と、歴史・文化に恵まれ、世界から高い信頼を得ている郷土の高山市において、過去には悲惨な戦争により、多くの尊い命が失われました	委員提出意見	
		高山でも3,200余名の戦没者がいらっしやる。高山も、戦争による大きな被害があったとの意識を持つべき。	第3回会議(委員意見)	
	2.平和の定義 (目標)	1.普段の日常	普段の日常に平和を感じる	市民アンケート
			美味しいご飯が食べられ、お風呂に入れ、家族や友達がそばにいて、当たり前のことがほんとうはすごく幸せということに気付いた。	第2回会議(中学生発言)
		2.人とのつながり、相互理解	人とのつながり・相互理解があるときに平和を感じる	市民アンケート
		3.心の安定	平和は安らいた静かな心の状態	委員提出意見
			痛みや怒り、悲しみがない平穏な状態	委員提出意見
		4.世界の恒久平和	我々大人には、「平和な日本」というバトンを次の代にしっかりと受け渡すとともに、「平和な世界の実現」という夢を「現実」にしていく責任がある	「平和への絆」除幕式 市長あいさつ
			平和を創造してゆく	委員提出意見
			平和な社会を作ることが生きている者の努め	委員提出意見
安寧			委員提出意見	
安全なる日々を営み			委員提出意見	
平和で健康な暮らしを守る			委員提出意見	
平和な都市の実現			委員提出意見	
世界の平和こそが、唯一無二の繁栄である、笑顔である	委員提出意見			
世界の恒久平和の実現に寄与するため	第4回会議(委員意見)			

大分類	中分類	小分類	思い(要素)	出所	
2.要素	2.平和の定義 (目標)	5.人権の尊重	人々の尊い命を大切に、貧困や差別を無くして、一人ひとりの人権が守られること	委員提出意見	
			共生、助け合い、命の尊さの心	委員提出意見	
			差別のない世界	委員提出意見	
			誰もが平和を奪うことはできない。また、平和を他者に押し付けることもできない	委員提出意見	
			生きている喜びを支え合う	委員提出意見	
			命の大切さ	委員提出意見	
			かけがえのない命を守る	委員提出意見	
			人権尊重の社会	委員提出意見	
			人が人として、生命を大切に、生きる尊厳が保たれる事は、社会の基礎	委員提出意見	
			誰もが個人として尊重され、安全に安心して快適に心ゆたかに生きられるまち	高山市人権施策推進指針	
			ひとり一人の人権を大切に、互いに信頼し、助け合う	丹生川中学校「平和宣言」	
			歴史を知り、命の尊さを理解し、虐待・いじめ・差別・偏見をなくす	丹生川中学校「平和宣言」	
			一人一人を大切にします	北稜中 平和宣言	
			身近なところから差別をなくします	宮中 平成27年度3年生 平和宣言(修学旅行版)	
		6.人類の幸福	健康、教養、勤労	委員提出意見	
			飢えと貧困のない世界	委員提出意見	
			人間が、人間らしく、人間として人生を精一杯生きていける社会を築き上げる	丹生川中学校「平和宣言」	
		7.平和を次代へつなぐ	人間が、人間らしく、精一杯生きていける社会を築きます	平成27年度 朝日中学校3年生「平和宣言」	
			高山市民憲章の理念を守り、平和な社会を次世代につなぐ	委員提出意見	
			平和な日常を守る	委員提出意見	
			恒久平和を次の世代につないでいく	委員提出意見	
			未来に生きる子どもたちに夢(平和、幸せ、将来展望)や誇り(ふるさと自慢、高い志)を持たせるため	委員提出意見	
			次世代を担う子ども達が安心して暮らせ、夢や希望を語れる郷土づくり。	委員提出意見	
			未来を担う子どもたちに夢と誇りを	委員提出意見	
			永久に平和都市であること	委員提出意見	
			次世代のため、安心・安全な都市を守る	委員提出意見	
			「未来につなぐ」という言葉を入れたい。	第3回会議(委員意見)	
			8.素晴らしい郷土の保持	美しい自然、素晴らしい文化を後世に残し、一人一人が幸せに生きることを願います	委員提出意見
				過去から現在へ引き継いだふるさと(豊かな自然、心温かな人々、伝統や文化)を、さらに未来へつなぐ	委員提出意見
				風土を守る	委員提出意見
				この豊かな自然と文化遺産を守り、後世に伝えていくことは、我々市民に課せられた使命である	委員提出意見
		貴重な文化遺産を守り、後世に伝えていくことは、我々の使命		委員提出意見	
		理想のまちを建設	高山市民憲章説明書		
		9.争い(戦争、紛争、テロ)がないとき	戦争・争いがないときに平和を感じる	市民アンケート	
			戦争のない世界の実現	委員提出意見	
			新しい紛争やテロをなくす	委員提出意見	
核兵器廃絶や紛争・テロ行為のない社会を願う	委員提出意見				
世界平和の実現のためには、戦争(争い)をなくすことが大切	市民アンケート				

大分類	中分類	小分類	思い(要素)	出所	
2.要素	2.平和の定義(目標)	10..戦争を繰り返さない	過去の悲惨な戦争を体験した私たちは、二度と戦争はしない、争いによる犠牲者を一人も出さないために、又世界中が安心して、安全に交流できることを願って、9月21日を「高山市平和の日」と決めました。	委員提出意見	
			二度と戦争を起こさない	委員提出意見	
			戦争をしない、やめる	委員提出意見	
			世界唯一の被爆国の国民として、再び戦争をおこしてはならない	委員提出意見	
			国際観光都市高山市として、全世界の平和を願い、悲しい歴史が再び繰り返されてはならない	委員提出意見	
			戦争や原爆は、想像を絶するもので、怖い、悲しいという言葉では片づけられない過去。この悲劇を忘れてはいけない、二度と繰り返してはいけない、本当の平和をつくらなければいけない。	第2回会議(中学生発言)	
			戦没者に、戦争は二度と繰り返しません、安らかにお眠りくださいと心から言える社会にすることが、生きているものの務め	平和サミット(高山市長)	
		11.核兵器廃絶	非核	委員提出意見	
			我が国の悲惨な被爆体験が世界に十分認識されず、人類を破滅させる非人道的な核兵器使用のリスクが高まって	委員提出意見	
			「非核平和都市高山」を宣言する	委員提出意見	
		12.その他	平和という名のもとに原子力エネルギーを使ってはいけない	委員提出意見	
			放射性廃棄物を失くすため	第4回会議(委員意見)	
			<ul style="list-style-type: none"> ・恒久の平和の願い ・自国の安全と生存を、武力と戦争とによって維持するのではなく、ひとえに平和を愛する諸国民の公正と信義を信頼することによって維持 ・平和主義に徹すること ・平和なきところに人権はなく、平和こそ人類が維持され保障されるための条件 	日本国民は、恒久の平和を念願し、人間相互の関係を支配する崇高な理想を深く自覚するのであつて、平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した。われらは、平和を維持し、専制と隷従、圧迫と偏狭を地上から永遠に除去しようと努めてゐる国際社会において、名誉ある地位を占めたいと思ふ。われらは、全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する。	日本国憲法前文
				日本国民は、正当に選挙された国会における代表者を通じて行動し、われらとわれらの子孫のために、諸国民との協和による成果と、わが国全土にわたつて自由のもたらす恵沢を確保し、政府の行為によつて再び戦争の惨禍が起ることのないやうにすることを決意し、ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。そもそも国政は、国民の厳粛な信託によるものであつて、その権威は国民に由来し、その権力は国民の代表者がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する。これは人類普遍の原理であり、この憲法は、かかる原理に基くものである。われらは、これに反する一切の憲法、法令及び詔勅を排除する。	日本国憲法前文
		3.現状	1.争い(戦争、紛争、テロ)、核、貧困、飢餓、差別	世界中で起きている紛争も、ある国からはテロと言い、もう一方では聖戦と称し戦っている。	委員提出意見
世界は、従来の核兵器回避の不文律を超えた新しい紛争やテロ行為の脅威の時代を迎えています	委員提出意見				
紛争、貧困、飢餓、テロの脅威などにより、人々の人権環境が脅かされている	委員提出意見				
世界の各地では、いまだに内戦や紛争そして対立が繰り返され、そのための兵器が作られ、いとも簡単に無差別に使われています	委員提出意見				
戦争や争いによって、関係の無い子どもや老人等多くの人々の命と財産が奪われ、貧困と差別を生み出す要因となっています。	委員提出意見				
戦争、貧困、差別がないのが平和の大きな条件。	第3回会議(委員意見)				
2.その他	昨今の世界の現状を踏まえて、盛り込む			委員提出意見	

大分類	中分類	小分類	思い(要素)	出所
2.要素	4.取り組み	1.国際交流(異文化の受容)・相互理解	人と人の絆「ふれあい」	「平和への絆」コンセプト
			都市と都市の絆「ひろがり」	「平和への絆」コンセプト
			子どもたちには、視野を広げて世界の国々のことを知るとともに、家族や友達を大切にしている責任がある	「平和への絆」除幕式 市長あいさつ
			感謝の気持ちを忘れず、友だちや家族、そして世界の人たちとの絆を深めること	「平和への絆」除幕式 小中学生代表メッセージ
			各都市と交流し、友好親善を目的に、姉妹都市提携する。	委員提出意見
			交流、相互理解、尊重 私たちは、お互いに相手を思いやり、人格尊重します	委員提出意見
			交流、相互理解、尊重	委員提出意見
			いじめ、言葉の暴力・力の暴力、核兵器を失くすため、世界の都市や人々と連携していく	委員提出意見
			異文化の尊重、受容。相互理解、国際交流の推進。	委員提出意見
			外国との交流、相互理解	委員提出意見
			国際交流を通じて、それぞれの国の政治・経済・学術・文化を、お互いが理解しあい、「平和」について議論と対話ができる社会の構築を訴えていきます	委員提出意見
			全ての人々は兄弟である	委員提出意見
			世界の人々と手をつなぎ、笑顔を大切に	委員提出意見
			高山市は、世界の人々の心を癒し、共に繁栄を願う国際観光都市として「姉妹・友好都市の環を世界に広め、核兵器廃絶と恒久平和の実現に努力します	委員提出意見
			国籍、民族、宗教、言語、肌の色、考え方など、それぞれの違いを受容する	委員提出意見
			人類の相互理解	委員提出意見
			お互いの国や民族の生活習慣を理解し尊重しあい、自然や文化を大切に、豊かな心と、潤いのある生活へ導くこと	委員提出意見
			世界平和の実現のためには、交流・相互理解・尊重が大切	市民アンケート
			個々の能力の違いをお互いに尊重して生きていく社会をつくってきたい。	第2回会議(中学生発言)
			友好都市の輪を広げるため	第4回会議(委員意見)
			人の和清く展げゆく(高山市の歌)の精神	第4回会議(委員意見)
			高山市を、広く交流を通じ、諸外国に理解を求める	高山市 国際観光都市宣言
			市民参加を基調とした国際親善を推進する	高山市 国際観光都市宣言
			人の和清く展げゆく、平和の都 高山市	高山市の歌
			みんなが仲よくつきあい、他人のわたくしごとをとやかくいわない	高山市民憲章説明書
			国際理解をたかめ、時代の進歩に歩調をあわせる	高山市民憲章説明書
			姉妹都市などの都市レベル外交を継続していくことが大切	平和サミット(長崎市長)
			戦争を起こさないためには、国籍、民族、宗教、言語、肌の色、考え方など、それぞれの違いを受容することが大切	平和サミット(広島市長)
			世界の人々に発信していくため、高山市の平和の絆の鉦の音を、宇宙(人工衛星)から、世界の人々に発信したい。宇宙から見れば、地球は一つ。ピース・フロム・ユニバースの精神。	第3回会議(委員意見)
			ユネスコ憲章前文に、「戦争は人の心の中で生れるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。相互の風習と生活を知らないことは、人類の歴史を通じて世界の諸人民の間に疑惑と不信をおこした共通の原因であり、この疑惑と不信のために、諸人民の不一致があまりにもしばしば戦争となった。」とある。広島市長も、異なるものを受容することが大切とおっしゃっていた。この考え方を、高山市の宣言に取り入れるべき。	第3回会議(委員意見)

大分類	中分類	小分類	思い(要素)	出所
2.要素	4.取り組み	2.観光客のもてなし	礼儀を守り、感謝の念を深め、たびの人をあたたくむかえる	高山市民憲章説明書
			観光は平和へのパスポート。異文化を理解して共存の意識を持つことが大切	平和サミット(高山市長)
		3.寛容さ・親切・思いやり	思いやり	委員提出意見
			寛容性の中で自分として人を包む	委員提出意見
			あるがままを受容し、自分も人も裁かない	委員提出意見
			争いをなくす 私たちは相手を傷つける言動をしません	委員提出意見
			助け合う、譲り合う、支え合う	委員提出意見
			全てのことに平和のまなざしを送る	委員提出意見
			平和のまなざしで見ると	委員提出意見
			平和で愛に満ちた波動を広げる	委員提出意見
			人に優しい心がけ	委員提出意見
			友愛	委員提出意見
			人類の平等と愛	委員提出意見
			助け合い 私たちは困っている人に手を差し伸べます	委員提出意見
			世界平和の実現のためには、ボランティア・寄付・助け合いが大切	市民アンケート
			清らかな愛(人類愛)	第4回会議(委員意見)
			老人をうやまい、恵まれない人をいたわり、進んで社会のためにつくす	高山市民憲章説明書
			優しい心を持ち、他人を思いやる	丹生川中学校「平和宣言」
			他人を思いやることに心がけ、互いに信頼し、助け合っていきます	平成27年度 朝日中学校3年生「平和宣言」
			二度と過ちを繰り返さぬために、思いやりの気持ちを忘れず、常に感謝の気持ちをもって行動します。	平成27年度 清見中学校3年生「平和宣言」
			相手の気持ちを考え、優しく接します	北稜中 平和宣言
			寂しい思いや悲しい思いをする人をなくす、がんばっている仲間の呼びかけに応える	宮中 平成27年度3年生 平和宣言(修学旅行版)
			困っている仲間がいたら、優しく声をかけます	宮中 平成27年度3年生 平和宣言(修学旅行版)
			仲間を傷つける言葉や行動を許しません	宮中 平成27年度3年生 平和宣言(修学旅行版)
			目標に向かって仲間と協力し合い、仲間との関わりを大切にします	宮中 平成27年度3年生 平和宣言(修学旅行版)
			男女、年齢関係なくそれぞれの違いを認め合い、一人ひとりを大切にします	宮中 平成27年度3年生 平和宣言(修学旅行版)
			自分と周りの人たちの幸せを願い、自分が自分らしく生きられるように最大限の努力をする	宮中 平成27年度3年生 平和宣言(修学旅行版)
	戦後の苦しかったとき、周りの人の親切に助けられた。	第3回会議(委員意見)		
	昔の結の助け合いの精神を次世代に引き継いでいくことが大切。	第3回会議(委員意見)		
	フランスでの同時多発テロで夫人を失くしたジャーナリストが、「怒りで応じることは、君たちと同じ無知に屈すること。憎しみに対し、盲目的な愛でこたえる」とおっしゃっている。愛、寛容さがあれば、このような戦争は起こらないと思う。	第3回会議(委員意見)		

大分類	中分類	小分類	思い(要素)	出所
2.要素	4.取り組み	4.戦争(原爆被害)記憶を学ぶ、次世代につなぐ	戦争の悲惨さを語り継ぐ	委員提出意見
			戦争を学ぶ、伝える 戦争の悲惨さを学び、後世に伝えます	委員提出意見
			戦争の事実と、計り知れない犠牲者を生み出した経緯があって、今日の平和と繁栄が築かれ、安全で安心して生活ができる社会環境が整えられてきました	委員提出意見
			先の大戦による多くの犠牲者と反省によって、今日の平和と繁栄がもたらされたことを深く心に刻み、これからも安全で安心して生活ができる平和都市であることを未来に繋ぐために、私たちは持続可能な平和活動を進めます。	委員提出意見
			しかし、(紛争・テロ)から生まれるのは悲しみや憎しみでしかない戦争の愚かさを考えられる市民	委員提出意見
			過去の歴史は戦争の歴史、戦争を終わらせる考えを持つ	委員提出意見
			過去に悲惨な戦争があり、多くの戦死者、犠牲者があった記憶を忘れず、その教訓が今日の平和で豊かな自然と文化、そして人々が潤いのある心で生活できる幸せを後世に伝える努力をします	委員提出意見
			世界で唯一の被爆国である我が国は、あらゆる核兵器の廃絶と世界平和を国是として希求、私たち高山市民も平和を果たす役割として、悲惨な戦争の歴史を心に刻み、かけ替えのない命の尊さ、平和の尊さを次の世代に伝えながら、平安な人類愛・郷土愛を願う「高山市民憲章」の実践に努めます	委員提出意見
			恒久平和をつないでいく為に、歴史を学び、理解する	委員提出意見
			ふるさとを守る志を次代へ引き継ぐためには、先の大戦を学び、深め、知り、求め、行動すべき	委員提出意見
			命を大切にしたいから、戦争体験を語り継いでいきたい。	第2回会議(戦争体験者発言)
			(次世代へ)事実を伝える(知る)	第4回会議(委員意見)
			未来に生きることもへつなぐ	第5回会議(委員意見)
			被爆者の方々の思い、そして、事実などを学び、それを多くの人に伝えていくことが大切。	日枝中「平和の誓い」
			歴史を学び、命の尊さを理解し、いじめ・差別・偏見をなくすことに努めます	平成27年度 朝日中学校3年生「平和宣言」
			被爆と戦後70年を迎え、一番大事なものは、記憶をつないでいくこと	平和サミット(長崎市長)
			若い世代、子ども達は、考える力、作り出す力がある。これを信頼して、しっかりとあったことを伝えていくことが大切	平和サミット(長崎市長)
			為政者を選ぶ人と為政者に、こんな思いを誰にもさせてたくないという被爆者の思いを受け止め、理解してもらいたい	平和サミット(広島市長)
			私たちは、原爆について、知らなくてはならない	宮中 平成27年度3年生 平和宣言(10月30日版)
			中学生の平和宣言は、小学生からの学習の総括だと思う。子ども達を信じて、伝えていくことが大切。世代ごとに、子ども、大人が何をできるかを整理して、高山らしく、脈々と受け継がれるものにしていきたい。キーワードは「子ども達」	第3回会議(委員意見)
		若いときに、インドへ行ったとき、ハエがたかった子ども達に手を差し伸べることをためらった。今は、なぜ、あの時、ためらってしまったのかと思っている。今なら、ためらわないが、この考えの変化は、今までの経験や学びによるもの。学ぶことが必要。学ばないと分からないことがある。	第3回会議(委員意見)	
		5.平和への感謝・祈り、平和・命の大切さを次世代に伝える	命の尊さ、生きることの使命を考え、学び、伝えていくこと	委員提出意見
			平和の心を育み、平和の尊さを守りぬく	委員提出意見
			感謝の心で向き合う	委員提出意見
			平和の大切さ	委員提出意見
			当たり前の生活に感謝の気持ちを忘れることなく、伝えることから始めていきたい。	第2回会議(中学生発言)
			原爆の被害にあわれた方は、生きてたくても生きられなかった、だから、私たちは、生きていることに感謝して、今を精一杯生きる必要がある。	第2回会議(中学生発言)
			自分の心の中の平和を育む	第4回会議(委員意見)
			次世代に平和、命の大切さを伝えるため	第4回会議(委員意見)
			平和への祈り、先人への感謝、鎮魂のため	第4回会議(委員意見)
			市民一人ひとりに平和への願いと感謝の気持ちが浸透し、その願いが未来に引き継がれることを目指す	高山市平和の日
			当たり前の生活ができるということに感謝の気持ちを持つ	丹生川中学校「平和宣言」
当たり前の生活ができるということに感謝の気持ちを持ち、日々の生活を送ります	平成27年度 朝日中学校3年生「平和宣言」			
平和に暮らしていることに感謝し、命を大切にして仲間と生きていきます	平成27年度 東山中学校平和宣言			
生きていることに感謝します	北稜中 平和宣言			
ISの活動と世界の動きを見ていると、第3次世界大戦が始まったのでは思う。歴史から戦争を無くすことは困難だろう。では、どうするかというと、個人の中にある平和への願いを強くして、こういったことに対応していくことが大切。	第3回会議(委員意見)			

大分類	中分類	小分類	思い(要素)	出所
2.要素	4.取り組み	6.産業振興・貧困対策	産業の定着は、人々が平和で安心して生活を営む社会基盤であり、整備と確立が求められます	委員提出意見
			一定の収入が確保されることは、人々が安心して生活できる絶対条件で、そのための産業基盤の確立は、「平和」の礎です	委員提出意見
			貧困、飢餓対策 生活の基盤である産業の振興が大切。	委員提出意見 第3回会議(委員意見)
		7.教育の充実	世界中の人々が、教育を受ける機会を保障し、相手の思いを理解し、厚い信頼の絆を築くこと	委員提出意見
			世界には、読み書きが出来ない成人と、学校へ行きたくても行けない子どもが8億人余います。読み書きが出来ないことは、自立できないばかりか、異なった文化や生活習慣を理解することができなく、国・民族間の対立が生じます。教育を受ける機会を保障することは世界の「平和」に繋がります	委員提出意見
			こどもの将来をよく考えて、幼いときからしっかり家庭のしつけをする	高山市民憲章説明書
			こどもは社会の子、よい環境をあたえ、みんなのあたたかい心でみちびく。	高山市民憲章説明書
			世界の貧困解消のため、教育・学習の機会をつくるのが大切。	第3回会議(委員意見)
		8.文化、自然環境保護	人と自然の絆「ぬくもり」	「平和への絆」コンセプト
			人、自然、農作物、環境にやさしくかわる	委員提出意見
			高山の美しい自然を大切に、貴重な文化遺産を守り、真の平和と幸せを願う	委員提出意見
			自然、文化の保護	委員提出意見
			自然環境、伝統文化を保護する	委員提出意見
			自然、文化、伝統を守り育てる	委員提出意見
			文化と自然は、人々の心を豊かにし、生活に潤いを与え、平和な社会へ誘導します	委員提出意見
			自然や文化を守るため	第4回会議(委員意見)
			改めて市民一人ひとりが守り引き継ぐべき美しい郷土や平和の大切さについて考える機会が必要	高山市平和の日
			公害をなくし、道やみぞ、川をきれいにし、ごみは必ずごみ箱に入れる	高山市民憲章説明書
			城山の木や小鳥、宮川の魚などをかわいがり、まちを花でかざる。	高山市民憲章説明書
			伝統ある高山の文化に深い愛情をもち、文化財を尊重する	高山市民憲章説明書
			文化諸活動を盛んにして、友愛を深め、品性の向上に役立てる	高山市民憲章説明書
			前の会議で、「心の安らぎを感じる北アルプスの自然を未来に残していきます」との文が頭に浮かんだ。このための努力の中に、平和への取り組みが含まれているから頭に浮かんだと思う。	第3回会議(委員意見)
		安全な社会、人との絆、人の心を豊かにする文化が大切。	第3回会議(委員意見)	
		9.心の安定	心は軽くて力強く安定している	委員提出意見
			いじめは心の痛みや弱さや怒りが変わった形であらわれている状態。そこには平和が隠れてしまっている	委員提出意見
			心の内なる平和を守る	委員提出意見
		10.その他	外の動きに心を騒がされることなく、遊離して客観的に情勢をよく見て判断する	委員提出意見
清潔な気持ちの良い環境作り	委員提出意見			
陽の光や、澄んだ空気や水の流れを整える	委員提出意見			
良い食材、心のこもった食べ物づくり	委員提出意見			
現象にとらわれすぎず、平和をとらえるべき	第5回会議(委員意見)			
・国際協調主義(他国を無視する独善的な態度が排除されなければならない)	われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであって、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる。 日本国民は、国家の名誉にかけ、全力をあげてこの崇高な理想と目的を達成することを誓ふ。	日本国憲法前文		

大分類	中分類	小分類	思い(要素)	出所		
2.要素	5..訴え、決意	1.世界の恒久平和の実現、希求	市内の小学校、中学校、高等学校及び生涯学習の中で、機会があるたびに「高山市平和都市宣言」を提唱し、「世界平和」を訴えていきます	委員提出意見		
			世界に平和の願いを送る	委員提出意見		
			高山市が、人類共通の願いである平和な世界の実現を国内外に訴えていくことが必要	高山市平和の日		
			国内外に向けて恒久平和の実現を訴えていきます	高山市平和の日		
			恒久平和を願う	委員提出意見		
			美しい自然と文化的遺産を持つ高山市は、ここに永久に平和追及都市であることを宣言する	委員提出意見		
			市民の平和と高山市に関わる全ての人の幸福を願い、ここに平和追及都市であることを宣言する	委員提出意見		
			(高山市は)地方から世界に向けて、平和、心の安らぎを訴える都市でありたい。	第1回会議(市長挨拶)		
			全ての人たちと平和な日常を守るため、平和を希求するため	第4回会議(委員意見)		
			平和をつくることが生きているものつとめ	第5回会議(委員意見)		
		2.核兵器廃絶	核兵器の廃絶	委員提出意見		
			核兵器廃絶に寄与する	委員提出意見		
			核兵器廃絶	委員提出意見		
			核兵器の禁止と、恒久平和都市宣言	委員提出意見		
			戦争や争いのない社会と、地球上から核兵器を無くすること。	委員提出意見		
			人類を最も恐怖に陥れる核兵器は、いつ何処で使われてもおかしくない状態で保管されていることは、「平和」への挑戦です	委員提出意見		
			核の廃絶	委員提出意見		
			私たち高山市民は、非核三原則の堅持と恒久平和の実現を願い、明るい住みよい幸せな市民生活を守る決意を表明し、ここに核兵器廃絶平和都市を宣言します	委員提出意見		
			非核三原則を守る	委員提出意見		
			全ての核兵器と、戦争をなくすことを訴え、人類愛と寛容の中から、平和な世界の実現に向け、高山市から平和宣言をする	委員提出意見		
			核兵器を無くすという目標を目指すことは、戦争を無くす大事なきっかけになる。核を無くすことができれば、飢餓、差別など、世界共通の問題を解決する人間の自信になる。	平和サミット(長崎市長)		
			原爆は絶対悪と言って良い。これを行ってしまった人類の愚かさを我々をもっと勉強すべき。過去あったことで、あってはならないことを二度と繰り返さないようにすることが願い	平和サミット(広島市長)		
			「過ちは繰り返しません」「我々は、原爆は使いません」「平和を崩すことはしません」という思いを実践すると、平和につながる。これを願って行動しつづけることが、人類のあるべき姿だと思う。	平和サミット(広島市長)		
			核兵器廃絶を盛り込むべき。平和首長会議は、2020年までに核兵器廃絶を目指している。	第3回会議(委員意見)		
			武力や武器で平和は得られない	委員提出意見		
			3.平和主義	4.行動していく	平和な社会を作るため、行動を起こす。	委員提出意見
					平和を祈り、学び、願い、語り継ぎ、平和な世界を築く、努力を重ねる。温かい人々とのつながり。美しい花が咲くことを念じ、平和の種をまき続けること、自分の心に平和の花を咲かせること	委員提出意見
		恒久平和への願い、実現のための努力	委員提出意見			
		恒久平和実現に努める事、平和な生活を続けていける様に務める誓いの言葉	委員提出意見			
		今の私たちには、国家を動かすことほどの大きな力も知恵もないが、私たちは個人レベルでできることをしなければならぬ。考えてください、何か一つ自分が平和のために努力できることを、私はそれを考え実行し、努力していきます。	第2回会議(中学生発言)			
		真の平和と幸せを願い、真の平和と幸せを守るために、自らの意志をもち、行動します。	平成27年度 清見中学校三年生「平和宣言」			
		長崎の高校生の平和活動のスローガンで、「微力だけど、無力じゃない」という言葉がある。	平和サミット(長崎市長)			